

ハンドボール

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 **遺愛女子-女32**

No. 84

年月日 2023 年 7 月 27 日 (木)
 大会名 令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 山梨県立日川高等学校						香川県立高松商業高等学校						B									
北海道		函館市		遺愛女子高等学校アリーナ						2回戦											
前半	A 13	B 17	最終 結果	A 24	B 32	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 シフト	A	B							
7m得点/総数		A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 4/4		7m得点/総数									
		1		2 後		3		1		2		3									
		1526		1231		2048															
No.	日川					G	W	2'	D	DR	No.	高松商業					G	W	2'	D	DR
1	秋山 ひより										1	藤本 真奈									
2 c	三森 美菜子					10		2			2	野口 海空									
3	佐野 七瀬					2					3	亀井 日奈子					3				
4	谷沢 唯舞妃										4	白石 日夏乃					1				
5	佐藤 姫花					5					5 c	石黒 千晴					7		1		
6	中尾 心愛										6	佐藤 彩咲美					8				
7	矢澤 一花					6		1			7	石黒 理紗					4	1			
8	古屋 芽衣					1					8	滝野 早苗									
9	田村 日和梨							2			9	十河 華渚乃					2				
10	井戸 柚季										10	丸橋 心寧									
11	掛本 莉沙										11	内山 倫					2				
12	岩下 真秀										12	高木 菜美									
13	望月 夏輝										13	平田 葵					5		1		
											14	岡崎 小夏									
監督A	平塚 亮介										監督A	河合 哲									
役員B	今川 真奈										役員B	谷 華花									
											役員C	砥綿 千尋									

A **平塚 亮介** チーム役員 A 署名 **河合 哲** B
 特記事項

レフェリー	藤井 浩史	大平 敦史	藤井 浩史	大平 敦史
TD	平松 裕	廣部 玲	平松 裕	廣部 玲
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

1/085

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	2023年7月28日(木)		会場	遺愛女子高等学校アリーナ	
種別	女子		回戦	2回戦	
チーム名			チーム名		
県立日川高等学校(山梨)			県立高松商業高等学校(香川)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	13	前半	17	32	
	11	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
<p>フォーメーションプレーからの高松商業①内山のシュートが決まり、日川 VS 高松工業の試合がスタートした。すぐさま日川もクロスプレーから②三森が得点1点を返す。少しリードする高松商業の後ろをぴったりつくように日川が追い、両者一步も譲らない試合展開となる。6分23秒日川⑨田村が退場処分となる。ここでチャンス到来の高松商業だが、日川はGK①秋山を下げ7人攻撃で応戦する。それでも⑤佐藤③佐野の攻撃で食らいつく日川であったが、10分26秒に今度は⑦矢澤が退場。5-8と三点差がついた15分26秒に日川がタイムアウトを申請する。</p> <p>タイムアウト後も⑦矢澤③佐野の攻撃とGK①秋山の好セーブで流れを引き寄せる日川だが、取られたら取り返せとばかりに高松商業も⑤石黒(干)のロングシュート、③亀井のサイドシュートで応戦しなかなか同点とすることを許さない。リードを守る高松商業だが、25分過ぎ⑦石黒のオーバーステップから日川②三森の攻撃でついに同点を許してしまう。。</p> <p>勢いに乗る日川だが、27分14秒に②三森が退場。7人攻撃を仕掛けるも、ミスから無人のゴールにシュートを入れられる痛恨のミスが続き、13-17で前半を折り返すこととなった。</p> <p>後半、切り替えて猛追したい日川と、このままリードを広げたい高松商業。</p> <p>日川が②三森の速攻を皮切りに得点を重ねる。しかし、高松商業も⑨十河の7mT成功から、GK⑫高木の好セーブにとチーム一丸でリードを守る。両校退場者が出た際には7人攻撃で応戦するも、じわじわと高松商業がリードを広げる。18-25となった12分38秒に流れを変えるべく日川がタイムアウトをとる。最後の最後まで諦めず猛追を見せた日川であったが、粘り強い高松商業のDFと⑤石黒(干)、⑦石黒(理)の多彩な攻撃、⑩平田のサイドシュートを前に敵わず、24-32で試合終了となり、涙を飲んだ。攻守速攻をチーム特徴と上げる高松商業セブンが三回戦へと胸を進めることとなった。</p>					

記入者

冨森 あさ美